

秋季永代經

日時 9月16日(月)

午前10時・午後1時

お講当番は5組です

法話 佐藤義成師(湯次・満徳寺住職)

★世話方さん等役員の方は

午前9時にお寺へご集合ください。

念珠・門徒輪袈裟持参願います。

明德寺ホームページをご覧ください

<http://myoutokuji.main.jp/index.html>

明德寺報

第531号

令和元年9月1日

真宗大谷派

木之本町黒田

発行者

秦 信映

午前10時	伽陀一先請弥陀入道場	お経一仏説阿弥陀經(經中御焼香)
	正信偈草四句目下・同朋奉讀・和讀一弥陀成仏のこのかたは	
	回向一願以此功德	お文拝読
10時45分	法話一佐藤義成氏(満徳寺住職)	途中休憩あり 2席
正午	お講一当番5組のみなさん	※午後からもお参りください。
午後1時	《午前中のお勤めと同じ》	午後3時過ぎに終わります。

24組「プロジェクト24」研修会のご案内

長浜教区24組プロジェクト24(会長:神田廣章)では、下記のように研修会を開催します。各寺から青壮年の方が参集されますが、明德寺からも若葉会会員を中心にご参加くださるようご案内します。

記

日時:9月6日(金) 午後7時より 会場:明德寺本堂

講師:秦 信映氏(第24組教導) テーマ「真宗入門講座一正信偈に学ぶ一」

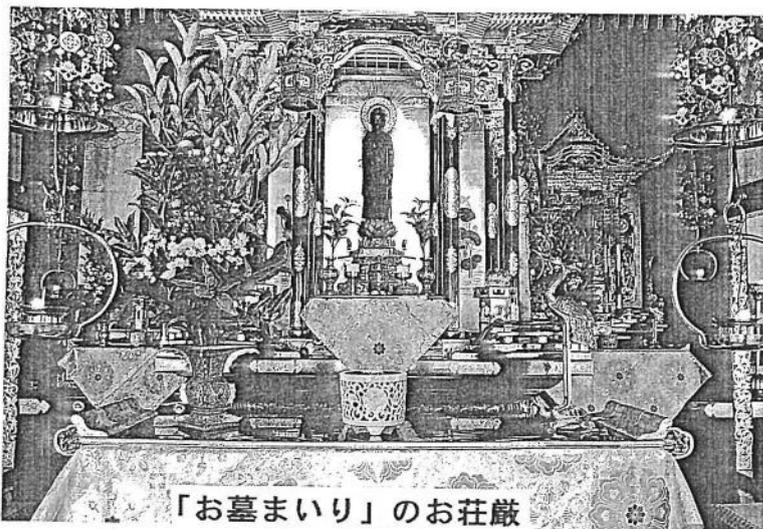
「お墓まいり」勤修

8月12日午前5時30分より、「お墓まいり」のお勤めをしました。明德寺では、以前から早朝の5時30分から7時までと時間が決められていて、嫁がれた方も前日に帰省されこの法要にお参りくださいます。今年も60人を超える多くの方にお参りいただきました。

伽陀先請弥陀・仏説阿弥陀経・正信偈同朋奉讃・和讃・弥陀成仏のこのかたはの勤行で、参詣者にお焼香をしていただきました。

続いて住職の法話があり、「遠く宿縁を慶ぶ」の講題でお話されました。遠方からの参りもあり、久しぶりに同窓生に会うような気分で、こうした出会いを慶ばせていただいております。

他所の「お墓まいり」は午前11時30分からで、「お斎」を準備いたしました。坂口・木之本・西山など16人がお参りくださり、その後、朝と同じようにお勤めをしました。若院が導師をしました。



「お墓まいり」のお荘厳



午前5時30分から勤行



住職の法話



参詣者の焼香

長浜教務所長巡回報告

去る、8月17日(土)午後7時から、来入寺に於いて、長浜教務所長巡回が開催され、住職と行岡責任役員が出席しました。7月から宮戸弘氏が新しく長浜教務所長として赴任され、伊吹教区会議長、中村教区門徒会長、長浜教務所員らが同席されました。宗派及び教区・別院等のご依頼のお願いが有り、教化事業等、宗門の新年度の取り組みが説明されました。詳細については後日ご報告致します。

楽しかった「夕涼み花火大会」

去る8月14日午後6時30分から、恒例の若葉会主催「夕涼み花火大会」を開催しました。当日は、台風の影響で天候が悪く、会場を本堂内に移して行いました。

午後1時に若葉会役員が集合し、買い出しや会場の設営をしました。3時には婦人部役員が来院し焼きそばなどの準備をしていただきました。午後6時30分頃からはじめました。

今回は歌手の六本木ヒロシさんを招き、とても楽しいつどいとなりました。素晴らしい歌声と共に、ジョークを交えた軽快なトークに堂内は笑い声が絶えませんでした。遠方からもファンの方がお見えになり、大いに盛り上がりました。特に、六本木さんの歌われた「王将一代」では、歌手から住職が女房の小春役を命ぜられ、住職とは思えないその演技に、60人ほどの参加者は大爆笑でした。

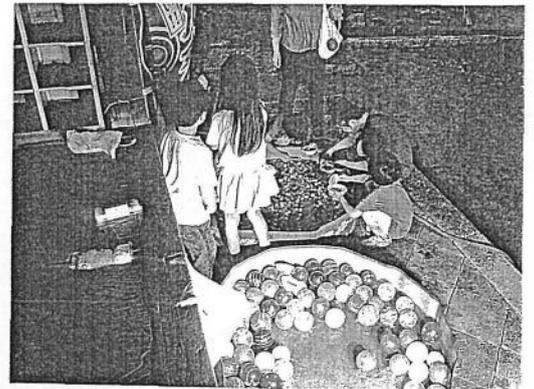
屋台では、焼きそば・フランクフルト・トーマロコシ・焼き鳥などが準備され、お酒を酌み交わしながら親睦を深めることができました。天候には恵まれませんでした。それでもヨーヨー釣り・スーパーボールすくいや花火も楽しめましたし、皆さんに喜んでいただき楽しい夏の思い出となりました。お世話頂きました若葉会会員並びに婦人会役員の方々に心より御礼申し上げます。



六本木ヒロシさんのトークに爆笑



歌手の六本木ヒロシさん



若葉会のみなさん



婦人会役員さん

楽しかった「夏のつどい」

小・中学生ら15人が参加



「夏のつどい」参加した子どもたち



夕事のお勤め



美味しかった夕食のカレーライス

第40回日曜学校「夏のつどい」一泊研修会を、去る8月18日(日)午前10時より開催しました。日曜学校生ら子ども9人、中学生5人、保護者等総勢20名が参加しました。

今回は若院がいろいろな計画をし10時から、開会行事があり、その後間違い探しなどのゲームを楽しみました。昼食は昨年が続いて「流しソーメン」を境内でし、子どもたちはとても喜んでいました。昼食後、旧浅井町の海洋プールへ水泳に行きました。貸切状態でみんなのびのびと泳いでいました。住職と若院の車で送迎し、お寺に帰宅後、かき氷・宝探し・入浴・夕事のお勤めなどしました。

夕食は定番のカレーライスで、保護者の方がお手伝いしてくださり、おいしくいただきました。お代わりする子もいました。

夜は本堂裏の駐車場で花火をしました。手持ち花火を楽しみながら、いつまでも子どもたちの歓声が続いていました。花火の後は子どもたちが楽しみにしていた「肝試し」をしました。今年は中学生が協力してくれて、とても内容のある肝試しで、子どもたちはいつまでも就寝することなく、思い出に浸っていました。

翌日は、6時起床、その後ラジオ体操があり、朝事のお勤めをし、住職の法話がありました。朝食後は、フリスビーの工作を坊守の指導でしました。完成後は、フリスビーで遊んだり、また、若坊守の下で、バルーンアートの工作もして楽しみました。無事終わることができ喜んでます。ご協力いただきました皆さんに感謝申し上げます。



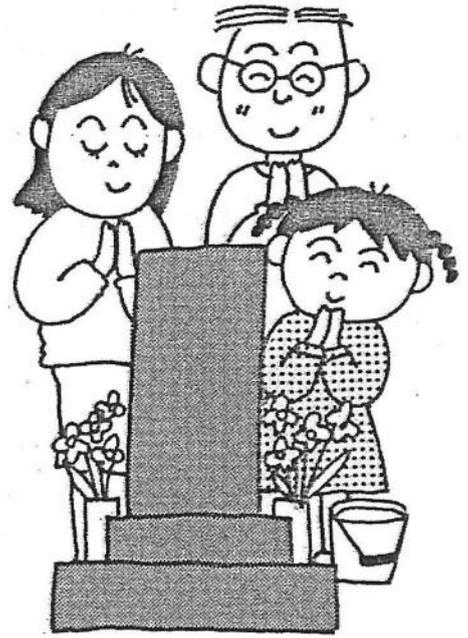
完成したフリスビーを喜ぶ

大谷暢顯門首が来年6月末で退任へ

第26代は暢裕門首後継者に

真宗大谷派

(文化時報より)



大谷暢顯門首



暢裕門首後継者

真宗大谷派は21日、2020年6月30日付で
大谷暢顯第25代門首(89)が退任し、翌7月1
日付で大谷暢裕門首後継者(68)が第26代門首
に就任することを発表した。

暢顯門首は教団問題の
混乱期を経て、1996
年7月31日に門首に就
任。新宗憲の精神に立脚
して、23年の長きにわた
り宗祖御真影への給仕、
真宗本廟両堂における仏
祖崇拜の役割を、僧侶や
門徒を代表して務めてき
た。2000年1月から
2年間、全日本仏教会会
長も務めた。

暢顯門首は教団問題の
混乱期を経て、1996
年7月31日に門首に就
任。新宗憲の精神に立脚
して、23年の長きにわた
り宗祖御真影への給仕、
真宗本廟両堂における仏
祖崇拜の役割を、僧侶や
門徒を代表して務めてき
た。2000年1月から
2年間、全日本仏教会会
長も務めた。

暢顯門首は教団問題の
混乱期を経て、1996
年7月31日に門首に就
任。新宗憲の精神に立脚
して、23年の長きにわた
り宗祖御真影への給仕、
真宗本廟両堂における仏
祖崇拜の役割を、僧侶や
門徒を代表して務めてき
た。2000年1月から
2年間、全日本仏教会会
長も務めた。

暢顯門首は教団問題の
混乱期を経て、1996
年7月31日に門首に就
任。新宗憲の精神に立脚
して、23年の長きにわた
り宗祖御真影への給仕、
真宗本廟両堂における仏
祖崇拜の役割を、僧侶や
門徒を代表して務めてき
た。2000年1月から
2年間、全日本仏教会会
長も務めた。

暢顯門首は教団問題の
混乱期を経て、1996
年7月31日に門首に就
任。新宗憲の精神に立脚
して、23年の長きにわた
り宗祖御真影への給仕、
真宗本廟両堂における仏
祖崇拜の役割を、僧侶や
門徒を代表して務めてき
た。2000年1月から
2年間、全日本仏教会会
長も務めた。

暢顯門首は教団問題の
混乱期を経て、1996
年7月31日に門首に就
任。新宗憲の精神に立脚
して、23年の長きにわた
り宗祖御真影への給仕、
真宗本廟両堂における仏
祖崇拜の役割を、僧侶や
門徒を代表して務めてき
た。2000年1月から
2年間、全日本仏教会会
長も務めた。

暢顯門首は教団問題の
混乱期を経て、1996
年7月31日に門首に就
任。新宗憲の精神に立脚
して、23年の長きにわた
り宗祖御真影への給仕、
真宗本廟両堂における仏
祖崇拜の役割を、僧侶や
門徒を代表して務めてき
た。2000年1月から
2年間、全日本仏教会会
長も務めた。

暢顯門首は教団問題の
混乱期を経て、1996
年7月31日に門首に就
任。新宗憲の精神に立脚
して、23年の長きにわた
り宗祖御真影への給仕、
真宗本廟両堂における仏
祖崇拜の役割を、僧侶や
門徒を代表して務めてき
た。2000年1月から
2年間、全日本仏教会会
長も務めた。

九月の「紫雲朋の会」は中止します。次回は、
十月二十日(日)午後七時三十分から開催します。
変更をお詫びします。今、「仏説無量寿経」を六
人で読んでいます。一緒に勉強しませんか?
楽しい会です。皆様のご参加をお待ちしています。

暢顯門首は教団問題の
混乱期を経て、1996
年7月31日に門首に就
任。新宗憲の精神に立脚
して、23年の長きにわた
り宗祖御真影への給仕、
真宗本廟両堂における仏
祖崇拜の役割を、僧侶や
門徒を代表して務めてき
た。2000年1月から
2年間、全日本仏教会会
長も務めた。

暢顯門首は教団問題の
混乱期を経て、1996
年7月31日に門首に就
任。新宗憲の精神に立脚
して、23年の長きにわた
り宗祖御真影への給仕、
真宗本廟両堂における仏
祖崇拜の役割を、僧侶や
門徒を代表して務めてき
た。2000年1月から
2年間、全日本仏教会会
長も務めた。



来年の法事の日時について

来年にご法事を予定しておられるご門徒は、期日等について早目にご相談ください。
土・日曜日については、既に先約がある場合が有りますので、ご承知おきください。
尚、来年の当たり年は、1周忌(令和元年)・3回忌(平成30年)
7回忌(平成26年)・13回忌(平成20年)・17回忌(平成16年)
25回忌(平成8年)・33回忌(昭和63年)・50回忌(昭和46年)です。

我々は死に向かって生きているのではない 死と共に生きているのです



9月の行事



1日	日	A.M 8:00	日曜学校	
5日	木	P.M 7:30	女性のフドイ	
6日	金	P.M 7:00	24組フドイ+24局研修会	明德寺 会場
7日	土	終日	茗茶会 鷺波別院研修旅行	
8日	日	A.M 8:00	日曜学校	
		P.M 2:00	組坊寺会学習会	明德寺 会場
12日	木	P.M 2:00	山河サガ練習会	聖海寺 会場
15日	日	A.M 8:00	日曜学校	
		P.M 1:00	来代経準備	責任役員 総代
16日	月	終日	秋季来代経	
22日	日	A.M 8:00	日曜学校	
28日	土	A.M 10:00	雑学聖人御命日のフドイ	
		P.M 1:00	組推進員研修会	会場 明德寺
29日	日	A.M 8:00	日曜学校	